

# 第1回 川越市まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会 議事要旨

**1 開催日時** 平成27年7月24日（金）午後1時30分～午後2時15分

**2 開催場所** 川越市立美術館2階 アートホール

## **3 出席者**

立原雅夫、木村啓子、吉野郁恵、近藤芳宏、今野英子、小野澤康弘、樋口直喜、牛窪多喜男、山木綾子、小林薫、大木清志、荻野貴、千葉三郎、本田倫江、青山功、松岡伸幸、森田浩の各委員

## **4 会議の概要**

### **1 開会**

### **2 委嘱書の交付**

川合市長から17名の出席者に委嘱書を交付した。

### **3 市長挨拶**

地方創生については、国を挙げて、全国的に取り組みが進められており、今般、本市においても「川越市人口ビジョン」及び「川越市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定することとなった。

総合戦略の策定に当たっては、市議会・産業界・教育機関・金融機関・労働団体・市民の方など、広く関係者の意見が反映されるようにすることが重要であることから、本審議会を設置したところであり、川越市を挙げて、川越市版の総合戦略を策定してまいりたいと考えている。

日本全体の人口は、2008年をピークに減少局面に入っており、その影響により、消費市場の規模縮小、深刻な人手不足が生じ、地域経済の縮小を呼ぶものとされている。

本市においては、現時点では、緩やかに人口は増加しているが、近い将来には人口減少に転じるものと見込んでおり、こうした人口減少や地域の活性化は大きな課題であると認識している。このような課題に対し、より具体的、効果的な対応を、本市の総合戦略として取り組んでいく必要があると考えている。

総合戦略の計画期間は、平成27年度から平成31年度の5年間であり、その先には東京オリンピックの開催、市制施行100周年といった、川越市にとって歴史的に重要な出来事も控えており、総合戦略は、本市の未来を明るく照らすものになると確信している。

人口減少をはじめ、これまでになかったさまざまな社会情勢の変化をとらえつつ、川越市の特徴を生かし、また独自性を発揮し、効果的な総合戦略を策定していく必要があり、川越市の将来にとって重要な計画である総合戦略に策定に当たっては、皆様方には審議を尽くしていただきたい。

#### 4 委員紹介

出席委員は委嘱書の交付をもって代え、欠席委員の紹介を行った。

#### 5 職員紹介

風間副市長以下、市の担当職員を紹介した。

#### 6 議事

##### (1) 会長・副会長の選出

##### (2) 会長・副会長 挨拶

指名推薦による選出の結果、会長には立原雅夫委員が、副会長には木村啓子委員が選出され、会長と副会長の就任の挨拶を行った。

##### (3) 諮問

川合市長が諮問書を朗読し、立原会長に諮問書を手交した。

##### (4) 関係資料の説明

事務局から配布資料の確認と資料説明が行われた。

##### (5) その他

###### 【議事録の公開について】

- ・会議終了後、速やかに議事要旨を取りまとめ、ホームページ等を通じ公開したい。  
なお、公開に当たっては、事前に会長に内容を御確認いただく。

###### 【会議の公開について】

- ・市では、審議会等の会議の公開に関し基準を定めており、一部の場合を除き、原則会議を冒頭から公開することとなっている。審議会において審議いただく事項は、「総合戦略の策定に関する事項」であり、基本的には、市の定める会議の非公開事由のいずれにも該当しないと考えられる。このため、今後の会議の公開に関する基本的な事項として、次の取扱いとすることについて、あらかじめ御承認いただきたい。

① 会議の公開の決定は、委員又は事務局から非公開の発議又は提案があったときに限って議題とし、決定すること。

② 会議非公開の発議等がない場合には、あらかじめ公開の取扱いとすること。

③ 会議の傍聴者の定員は10人とし、傍聴の受付は先着順で行うものとする。

###### 【次回の会議について】

- ・次回の会議は、8月18日（火）午前9時30分から川越市役所7階 7AB会議室を予定している。

#### 7 閉会